

# 社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori

第310号  
編集・発行  
聖籠町教育委員会  
町民会館  
社会教育課  
☎0254-27-2121  
図書館  
☎0254-27-6166

## われら雪ん子、聖籠っ子



瓢湖で白鳥とカモにエサやり



県立植物園を探索



週末体験クラブ元気とりで

## 春をさがそう バスの旅 2/6 (土)

ごめんなさい！春はさがせませんでした！驚くほどの吹雪に見舞われました。

でも、参加してくれた皆さん、ありがとう。この旅は、最近ともすれば忘れてしまう「故郷は雪国なんだ」という事実をしっかりと教えてくれました。そして、聖籠っ子は元気でたくましいということも。

来ない春はありません。春を待つ強い気持ちを共有した56人の子どもたち、112の瞳でした。

(2～3ページ)

3月

町民会館休館日 ..... 1日、8日、15日、23日、29日  
トレーニングルーム休館日 ..... 1日、8日、15日、23日、29日  
図書館休館日 ..... 1日、8日、15日、21日、22日、23日、29日、31日

週末体験クラブ  
元氣といで

探  
索  
記



# 春をさがそうバスの旅

～これは、記録的な猛吹雪の日に、緑の楽園をめざした56人の児童たちの記録である～

定刻通りに子ども達を乗せた2台のバスは、風雪の中を冒険ともいえる旅へ走り出した。バイパスに上がり東港インターチェンジの先の反対車線で、乗用車がスリップし車線をふさいでいた。「良かったわ。もしもこっちだったら…」と見守り隊の曾根さんが アリの行列のような渋滞の車を見て言った。「本当、春をさがそうでなく、出口をさがそうになってたね。」と高松は冗談を言ったが、内心は胸騒ぎを感じはじめていたのであった。われら雪ん子、聖籠っ子達はバスの中で大はしゃぎだ。幸運にも予定を10分遅れただけで植物園に到着したのだが、第一目的地の埋蔵文化財センターまでは駐車場からかなりの距離があった。風雪の中を子ども達は寒さに耐えながら歩いた。埋蔵文化財センターでは、事前に電話で展示土器の説明をお願いしてあった専門調査員の、山本 肇さんが「悪天候の中をよく来てくれました」と暖かく迎えてくれた。短時間ではあったが、縄文、弥生時代の違いについて、わかりやすく、おもしろい説明で、それはまるで、映画『インディージョーンズ』の大学での講義の場面を見ているようであった。「今度、ゆっくり土器を観察しに来て下さいね」と、次の目的地である植物園に向かう子ども達を山本さんは見送ってくれた。また風雪の中の徒歩移動だ。「いつもみんなが通学する時と比べれば、大したことはないよな」と見守り隊に励まされて歩く子ども達、そしてようやく植物園に到着した。まずはパワー補給の昼食タイムだ。子ども達が特別愛情お弁当とおやつを食べている間に、高松は入館手続きを済ませることにした。手続きを済ませもどった高松は緊張のせい食欲もなかったので、子ども達の食べている間を「わーおいしそうだな～」と言いながら歩き回り、食べ終わるのを待っていた。そんな時、「これ、あげる。おなかいっぱいだから」とかわいい三角おにぎりを差し出した女の子がいた。「自分で食べな」と遠慮したのだが、ピュアな想いは受けるべきと、もらってしまった。「おいしいよ。ありがとう」とお礼を言うと、女の子はニコッと笑った。すると「私もチョコあげる」、「飴いる？」と次々と差し出され、戸惑う高松であったが、子ども達の優しい気持ちに感動し、ポケットに入れた。

ドーム内の植物園にキッズ探検隊は迷い込んだ。それはまるで、どこでもドアを抜けて、冬の国から夏の国に来たみたいだった。子ども達は野生のDNAにスイッチが入ったようにテンションが上り、歩き、走り、楽しんだ。そして、つかの間の夏を体験した一行は最終探索地、瓢湖に向かったのである。瓢湖では雪でエサ場を無くした白鳥の一座とカモの一団が大歓迎してくれた。

社教だより編集長、宮澤さんから表紙用の写真を頼まれていたので、見守り隊兼写真隊の「フォトせいろう」の小林さんと藤間さんに撮影をお願いした。ポーズをとる子ども達の後ろでは白鳥がクワン、クワン（ごはん、ごはん）と催促するように鳴いていた。

「寒いから、早くエサあげて帰るぞ～」の高松の声で、子ども達は大急ぎでエサを白鳥に向けて投げるが、風で押し戻されて届かず、手前で陣取っているカモたちの前へ。仕方なく、不満げに鳴く白鳥達を後にした。バスに戻った高松は「これで帰れる。何のトラブルもなく良かった～」と安心し、バスの運転手さんに「さあ帰りましょう」と出発をお願いし、バスは走り出したのであった。そして高松は町民会館へ「3時30分頃に帰れます」と電話した。その直後、捕まってしまった。白い魔物、視界0の猛吹雪に。見えない、止まらない、そんな状況化でも、さすが運転のプロである。魔の20分間を冷静かつ、確実に運転手さんは進んでくれた。そんな時でも子ども達は大はしゃぎ、それが運転手さんの緊張をほぐしてくれていたのかもしれない。そして帰って来た。帰って来られた。町民会館では保護者の皆さんが無事の帰りを祈り、待っていた。夕方にかけて、まだまだ荒れるとのことで、解散式もそこそこに終了し、旅は終わった。この記録的悪天候の道中、事故やケガもなく帰って来られたことに、見守り隊ボランティアの皆さんと2人のバスの運転手さんに感謝する高松であった。そして、子ども達がくれた金紙に包まれたチョコをポケットから取り出し、口に入れた。とっても甘く、優しい味がしたチョコが、口の中で溶けていった。 完



埋蔵文化財センター  
縄文と弥生土器のちがいがよく分かりました

# 春をさがそうバスの旅 思い出になる前写真館

2010年  
2月6日  
記録的  
吹雪の日

— 安全見守り隊 —  
週末体験クラブ  
運営委員の紹介



ひょうこ  
瓢湖



県立  
植物園



①  
大山 正義  
コーディネーター



②  
大倉 幸子  
運営委員



③  
青山喜代子  
運営委員



④  
長谷川礼奈  
運営委員



⑤  
曾根千香子  
運営委員



⑥  
須貝 敏之  
町民会館のトランスフォーマーこと



⑦  
細貝 優子  
運営委員



⑧  
小林 京子  
フォトせいろう



⑨  
藤間 殖  
運営委員 & フォトせいろう



# 『鬼は外 福は内』

2月3日は「節分」でした。交流棟では、節分祭にちなんで陽気そうな顔の鬼たちの装飾を行いました。

皆さんのお家では「豆まき」で邪気払いをしましたか？近年は『恵方巻き』も節分には主流になっていきますが、この太巻き寿司、大坂が発祥の地で、「恵方」とは陰陽道でその年の干支に基づいて「めでたい」と定められた方角を表します。巻き寿司を使う理由は「福を巻き込む」からで、丸ごと食べるのは「縁を切らないために包丁を入れない」という事です。



# 絵馬に願いを込めて…

毎年この時期には絵馬飾りを行います。絵馬を神社に奉納する風習が、時代を経ても日本人の心の中に継承されているのだと、この『願い』という字を見る度感じます。

交流棟にお立ち寄りの際には、是非皆さんも絵馬に『願い』をしたためてみてはどうでしょうか？交流棟でいつも私達を見守ってくれている神さんがきっと『願い』を叶えてくれますよ。



# 結いハート 聖籠

子育てをもっと楽しく!!

## わたしへの

## ごほうび講座

12/22(火)  
1/14(木)

### 第6回のテーマ

#### 物づくりを楽しむ

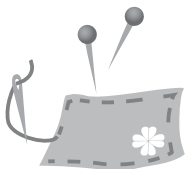
〜子ども園かばんづくり〜

お蔭さまで盛況いただきましたこの講座も最終回となりました。

各自用意した布を裁断して、4つの袋物(おたより袋、絵本袋、着替え袋、上履き入れ)を作ります。

4月から入園するお子さんのために、手始めに「おたより袋」を作りました。ひとつ作り方をマスターすれば、あとは同じ方法で作れます。皆さん必死で作りましたが、あつという間に時間が過ぎたので番外編でもう1回講座を設け、全員が完成させました。

ソイング教室の4人がお手伝いしてくださったので、気軽に質問もでき感謝されました。



この出来栄え！ みなさん満面の笑みです。

### ★参加者の声より

- ☆ わからないところがあってもすぐ聞けるので、とても助かりました。
- ☆ 時間があつという間に過ぎてビックリ。集中して作れるっていいですね。保育ルームのおかげです。
- ☆ ミシンは中学校以来ですが、この講座があつて作ることができ、とても助かりました。
- ☆ この機会にミシンを買ったので、他にもいろいろ作りたいです。

◆平成21年度 文化庁支援事業「聖籠町文化芸術による創造のまち」実行委員会だより◆

平成20年からコーラスの裾野を拡げるために実施して参りました、「文化芸術のまち」いよいよ集大成の3月を迎えました。みなさん1回は、ご覧いただけましたでしょうか？コーラスを通じて新しい仲間も増えました。今後も楽しくなるこの気持ちを、みなさんにご提供できればと思っています。ご支援どうぞよろしくお願ひいたします。



500人コーラス隊  
\* 合同練習! \*

1月の下旬にステージで行われた、4会場合同練習の様子です。夏まつりでの合唱発表経験が活かされ、こんなに大勢での移動もお手の物！長い時間立ちっぱなしの合唱練習でしたが、皆さん「気合い！」で最後まで歌い続けました。3月6日には、スペシャルオーケストラとの素晴らしい共演を披露してくれることでしょう、(^◇^\*)/ どうぞ、お楽しみに!!

平成21年度 文化庁支援事業『聖籠町文化芸術による創造のまち』

地域に歌声を！～オーケストラと一緒に～

2010年3月6日(土) 聖籠町文化会館  
開場pm5:30 開演pm6:00



●指揮 川本 統脩



●洗足学園音楽大学室内オーケストラ



●500人コーラス隊

- 【曲目】
- 「ふるさとの四季」(編曲 源田俊一郎)  
—故郷・春の小川・茶摘・紅葉・冬景色など—
  - 千の風になって
  - カルメン ●ハンガリア舞曲 など

- コーラス聖籠の杜
- 聖山大学 コーラス部
- 老人クラブあつまり会
- せいろう少年少女合唱団
- 聖籠中学校吹奏楽部

主催 聖籠町文化芸術による創造のまち実行委員会 聖籠町 聖籠町教育委員会  
後援 (財)音楽文化創造

【お問い合わせ】 聖籠町町民会館 ☎0254-27-2121 (入場は無料ですが、整理券が必要です。)

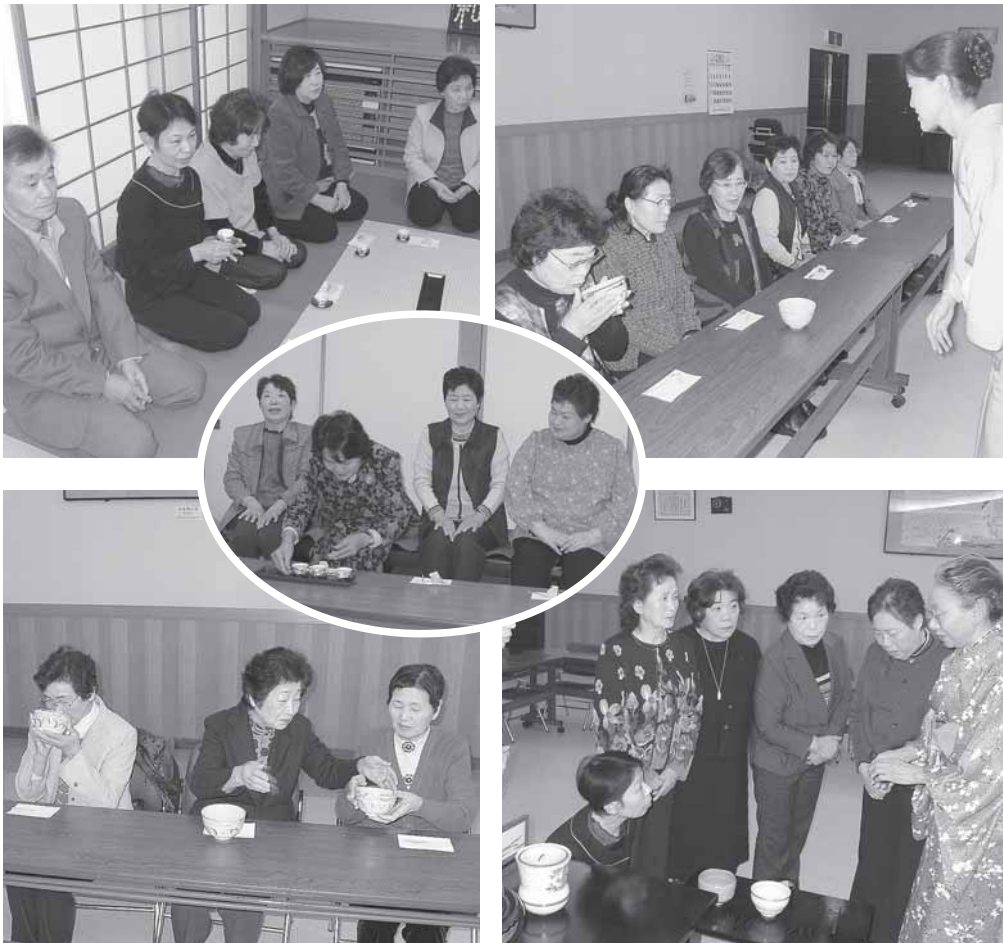
みんなであそぶ歌おっ会

1/25(月)

お正月、初釜で顔合わせ

公民館和室・小ホール

すっかり顔馴染みとなり、離れられない関係になった学生の皆さんが、新年最初の出会いの場に集いました。歴史にもまれて形づくられてきた日本の茶道ですから、諸々の作法があるのですが「ゆつたりと味わう」、これが聖山大学の「初釜」です。終了後は新年会へと繰り出し、大いに飲み、歌ったのです。



小ホールで抹茶を、和室で煎茶を味わいました

2/12(金)

卒業記念品を作りました

雪がまだ残るなか、「ガラス展 示館びいどろ」(新発田市月岡)へ出かけました。ここはガラスコップなどの容器に絵付けしたり、絵や図柄を研磨して、自分だけの作品を作れるところ。苦勞しながらも「孫のために」という人が多く、とても楽しんだ様子でした。



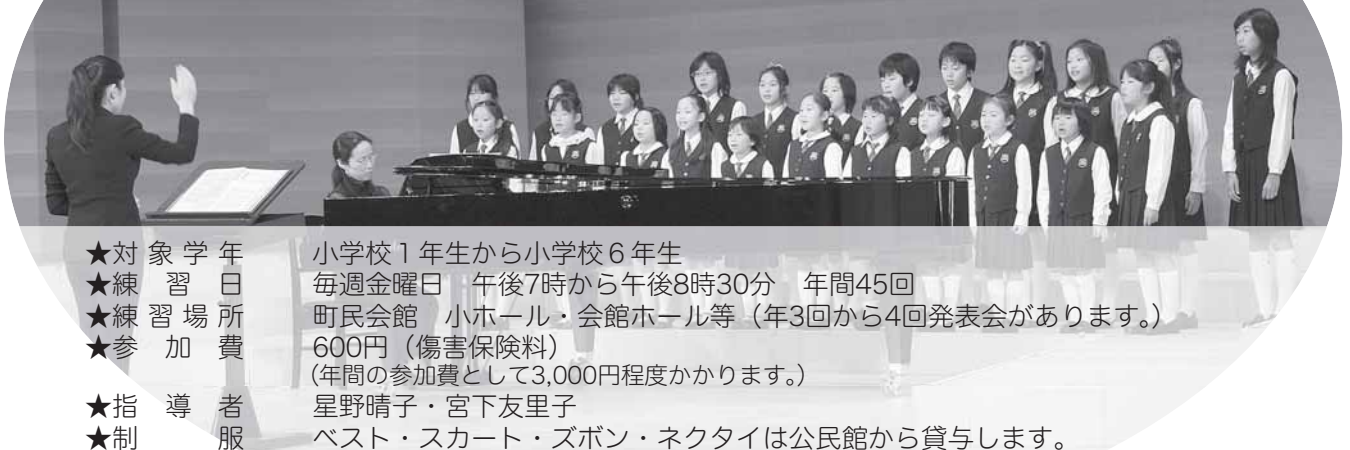
作品作りの後は、目の前でガラス作りを見せてくれる工房にも立ち寄りました。1400度の熱を利用して、曲げたり穴をあけたり…。プロの技に感心しきりでした。



# ♪ 歌の好きな子どもたちあつまれ!! ♪

## 「せいろう少年少女合唱団」団員を募集します

聖籠町公民館では、平成22年度の「せいろう少年少女合唱団」の団員を募集します。  
歌、音楽が好きな人、一緒にうたい、友達をつくりましょう!



- ★対象学年 小学校1年生から小学校6年生
- ★練習日 毎週金曜日 午後7時から午後8時30分 年間45回
- ★練習場所 町民会館 小ホール・会館ホール等 (年3回から4回発表会があります。)
- ★参加費 600円 (傷害保険料)  
(年間の参加費として3,000円程度かかります。)
- ★指導者 星野晴子・宮下友里子
- ★制服 ベスト・スカート・ズボン・ネクタイは公民館から貸与します。
- ★申し込み方法 申込書※に記入し、参加費600円 (傷害保険料) を添えて町民会館窓口へお申し込みください。  
※各小学校に配布いたします (学校には申込みできません。)
- ★申込期限 平成22年4月10日 (土) (厳守)
- ★入団式 平成22年4月16日 (金) 午後7時から
- ★その他 現在入団している団員も申し込みが必要です。
- ★問い合わせ先 聖籠町公民館 (町民会館) TEL 27-2121



## 平成22年度 高齢者大学 「聖山大学」 第38期生を募集します

町公民館では、平成22年度の高齢者学級「聖山大学」の学生を次のとおり募集します。広く仲間づくりをしたい方の申し込みをお待ちしています。

なお、集落の老人クラブを通じての入学を希望されている方は、各会長さんにお申し出ください。また、町民会館窓口でも受け付けております。



第37期生 早朝の地引き網、大漁に恵まれて気分は爽快でした!

- ★募集期間 4月16日(金)まで
- ★学びの期間 平成22年5月から平成23年3月まで
- ★参加資格 町内在住の60歳以上の方
- ★連絡先 町民会館 ☎27-2121



はすがたかくら  
蓮濁神楽



ほうしゃくいんかんのんどう  
宝積院観音堂



かめづかねりば  
亀塚練馬



ひえじんじゃ  
日枝神社



かんぜおんえんぎ  
観世音縁起



きゅういちかわじんじゃ  
旧市川神社



はんきろう  
絆己楼



におうそん うんぎょう  
仁王尊 (吡形)



おおのけおもてもん  
大野家表門



にのみやけ どぞう  
二宮家 (土蔵)



ねあ まつ  
根上がり松

昨年の4月から1年間かけて、聖籠町にある町指定の文化財や国の有形登録文化財を紹介してきました。これらは聖籠町の誇る大切な歴史や文化であり、今後、後世に伝えていく必要のあるものです。みなさんにも自分たちの町にある歴史や文化を知り、親しんでもらいたいと思い、ボクと一緒に見てもらいました。みなさんどうでしたか？



4/4  
(日)

# 映画「いのちの山河」上映会 開催のお知らせ

大勢の皆様のご来場をお待ちしております。

【と き】 4月4日(日)

【開 演】 午後7時

【開 場】 午後6時30分

【と ころ】 聖籠町文化会館

(町民会館内)

【入場料】 おとな1,000円

町民会館窓口で販売しています。

## 【内 容】

①すこやかに生まれる

②すこやかに育つ

③すこやかに老いる

これらの目標を実現するため掲げて制作され、「命って何だろう」と考えさせる映画です。県内各地はもちろんのこと、全国的にも各地で上映され、どこの会場も満席という、話題の映画です。

## 《お問い合わせ》

実行委員長 能登惣五郎(真野)

☎27-2034

町民会館 伊藤

☎27-2121

涙、涙の映画です。

1人でも多くの人にこの感動を与えたい。

収益金は、福祉団体・新潟県災害本部に寄付されます。

“いのち”に格差があってはならない。

# いのちの山河

## 日本の青空Ⅱ

大澤 豊 監督作品

### あきらめから自信と誇りの明るい笑顔へ

長く無医師村であった岩手県の山あいの沢内村。父・晟訓から医者になることを期待されつつも村を離れていた深沢は、妻・ミキと帰郷、村の抱える「豪雪・多病・貧困」という三悪を克服しようと立ちあがる。やがて村長となった晟雄は、『生命尊重』の理念を掲げ、憲法25条を盾に、当時は国保法違反であった老人と乳児の医療費無料化に踏み切る。そして、全国でも最悪だった乳児死亡率を、全国初の死亡率“ゼロ”へと導く。この“生命行政”を実現するまでには、晟雄と村民たちの奮闘の日々と数々のドラマがあった。

# 今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品を紹介します。

平成二十二年一月の作品です。

年の瀬の雑踏すべて飲み込みて今宵の空に星煌めけり  
 山脈の奥の白雪飯豊山どこよりも早く冬を見せくる  
 鉦を研ぎ支度整へ弟は正月の松を迎へに行きぬ  
 あらたまの年に願いを十ほども記して来たりこの朝もまた  
 久びさの冬の陽映えて木守実食む鳥のはいせつ銀の糸引く  
 雪降りて餌場失う白鳥群日に二、三度は上空を舞う  
 自家製の黒き藪草化粧水ふしぎな予感奇跡待つ朝  
 若竹は重き雪のり伏されしも寒風に散らし凜と立ちたり  
 村上の塩引鮭は軒に居て眼ひらかせ年夜を待ちぬ  
 一年間求職全部アウトてふ派遣村にて世相きびしく  
 贅沢は此の上なしと塩を振り穫れたて白菜重し強めり  
 買物に連立つ曾孫ガラス越しに手をばふりつつ笑顔を見せて  
 人生の織物もあると師に説かれ心新たに愛に生きたし  
 幼子にいくつと問えば柔い指Vの字にして微笑みくれる  
 外灯に群るうんかの如く見ゆ雪は下より舞い上がりゆく  
 年の瀬や同行二人の泣き笑い穏やかに越さん牛の如くに  
 天皇の即位二十年パレードにビッグスワンの空澄み渡る  
 秋雨の前線去りて山なみに初冠雪の白さ輝く  
 二重戸の向うは木立ゆるがして雪風巻さるる二〇一〇元旦  
 雪明かり静謐の空間もたらしぬ大ひなる抱擁を受ける思ひ

秋山 美喜雄  
 岩橋 俊三  
 小野 ハナ  
 小野 眞智子  
 近藤 アキ  
 近藤 トイ  
 斎藤 經子  
 渋谷 カツ子  
 丹 吳 ヤエ  
 津野 ヨシ  
 豊島 雪江  
 中村 玉好  
 南雲 敏美  
 平野 増江  
 本田 ヨセ  
 山口 正幸  
 吉田 エト  
 渡辺 ルリ子  
 渡辺 久仁子  
 阿部 昌彦

講師

## 「青少年の犯罪」について講話

去る1月31日町民会館「小ホール」にて、新発田警察署生活安全課の濱田課長をお招きし、新発田警察署管内の「青少年犯罪の現状」と題し講話をいただきました。

この講話は、聖籠町青少年健全育成町民会議が主催し、青少年に係わりのある町内の各団体に参加を呼びかけて行われました。学校運営協議会及び町民会議構成団体等合わせて53人の参加がありました。

濱田課長の話しでは、21年の青少年犯罪件数は90件弱で、聖籠町では近年件数は減ってきていて、10件未満であるとのことでした。

## 全国大会等出場激励金のご案内

町では、文化芸術またはスポーツ分野において、優れた成績を修めて全国大会等に出場される方に対して、申請により激励金を交付し、文化芸術及びスポーツ振興を図っております。

該当される方は町民会館へお問い合わせください。

3月に交付される方をご紹介します。(敬称略)

### ●国際大会

- ・平野 良樹(次第浜) フェンシング
- ・山崎 大知(諏訪山) フェンシング
- ・渡邊 奏平(山倉) フェンシング
- ・阿部 悠吾(蓮瀧) フェンシング

### ●全国大会

- ・平野 良樹(次第浜) フェンシング
- ・平野 雅之(次第浜) フェンシング
- ・阿部 夏美(山倉) フェンシング
- ・曾根 一葉(蓮瀧) フェンシング
- ・高橋 孝美(次第浜) 綱引き

皆さんの益々のご活躍を期待します。

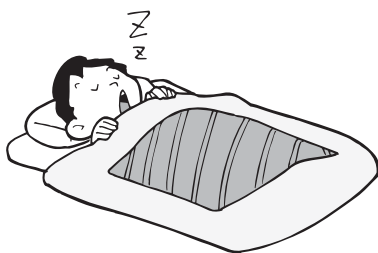


# 3月 生涯学習・スポーツイベント情報

日 曜	生涯学習施設	スポーツ施設
3/1 月	休館日	休館日
2 火	500人コーラス練習日（文化会館） ちいさなお話タイム（図書館内11：00～） 夜間図書館（午後8時まで）	⊗ 移動あそび場教室、エアロピクス教室、健康づくり教室
3 水		⊗ ピラティス教室、太極拳教室
4 木	500人コーラス練習日（文化会館）	⊗ あそび場教室、ヨガ教室
5 金		
6 土	文化芸術による創造のまち事業「みんなで歌おう会」(文化会館)	健康づくり教室
7 日		亀代地区スポーツ交流事業、第14回町民親善バスケットボール大会(2日目)
8 月	休館日	休館日
9 火	ちいさなお話タイム（図書館内11：00～） 夜間図書館（夜8時まで）	⊗ 移動あそび場教室、エアロピクス教室、健康づくり教室
10 水	読み聞かせ、移動図書館車（蓮野小）	⊗ ピラティス教室、太極拳教室
11 木	読み聞かせ、移動図書館車（山倉小）	⊗ あそび場教室、ヨガ教室
12 金	読み聞かせ、移動図書館車（亀代小）	
13 土	紙しばい会 移動図書館車（藤寄、東山、亀塚児童館）	⊗ フリースポーツ、健康づくり教室 チャレンジ・ザ・ゲーム
14 日		
15 月	休館日	休館日
16 火	ちいさなお話タイム（図書館内11：00～） 夜間図書館（午後8時まで）	⊗ 移動あそび場教室、エアロピクス教室
17 水		⊗ ピラティス教室、太極拳教室
18 木		⊗ あそび場教室、ヨガ教室
19 金		
20 土		
21 日	春分の日、図書館休館日	
22 月	振替休日 図書館休館日	
23 火	休館日	休館日
24 水		⊗ ピラティス教室、太極拳教室
25 木		⊗ あそび場教室、ヨガ教室
26 金		
27 土	移動図書館車（藤寄、東山、亀塚児童館）	⊗ フリースポーツ
28 日		
29 月	休館日	休館日
30 火	ぐるんぱの部屋（図書館内11：00～） 夜間図書館（午後8時まで）	
31 水	図書館月末整理日（休館日）	

※ 上記予定は、変更する場合があります。詳しくは、町民会館またはスポネットせいろうへお問い合わせください。（お問い合わせは、いずれも☎0254-27-2121までお願いいたします。）※⊗は、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

原稿提供 文部科学省 『家庭教育手帳』より



子どもたちの寝る時間が遅くなり、睡眠時間も短くなっています。深夜テレビや24時間営業の店などが世の中にあふれる中、家庭においても、大人の夜の生活に子どもを巻き込んでいくのではないのでしょうか。早寝早起きの習慣をつけて、十分な睡眠をとることは、子どもの健やかな成長と生活リズムを確立するために大切です。家庭で早寝早起きのルールをつくり、習慣をつけるようにしましょう。

子どもたちの起床・就寝時間に注意する。



2/18  
(木)

# 図書館講演会

演題：「これからの図書館とは」  
講師：梅澤 幸平氏（元滋賀県立図書館長）

盛況に開催  
されました!!

## 聖籠町立図書館基本計画の広聴会

講演会では「図書館とは何か」という基本に立ち返って、非常に示唆に富んだお話がありました。熱心に耳を傾ける来場者の皆さん。図書館に対する期待の大きさがうかがえました。

### 供給が需要を生む

図書館がよい環境であれば、提供するものがしっかりあれば人は訪れる。町内だけでなく、他所からも訪れるようになります。

### 基本に忠実であるべき

リクエストにどこまで応えられるかがカギです。「その資料はありません」で終わっては、信頼は生まれません。

### 金太郎館

「図書館は同じ」は当たり前。世の中の関心事は同じだからです。でも、心豊かに生きるための資料が無料で借りられる場所です。図書館とは、そういう場所なのです。



### これからの図書館

#### 1. これまでの点検をする。

基本的な仕事がきちんとできていたか、或いはそういう体制があったかどうか。点検がないまま新しいことをやってもしょうがない。

#### 2. 情報の共有

情報が氾濫するなかで、どの情報が正しいかを読み取る力は、本を読む力があるかないかで決まる。

#### 3. 図書館とは

何かあった時にそこに立ち戻って点検できる。世の中のそういう場所が図書館です。

また、図書館には収益がありません。みなさんが、「図書館は大事だ」と思って納得してくれることこそ「図書館の黒字」なのです。

● ● ● 次回、質疑を交えて再度特集します。 ● ● ●

